

◎ 自転車条例が改正され、4月1日から
自転車保険への加入が義務となります。
詳しくは県ホームページにて

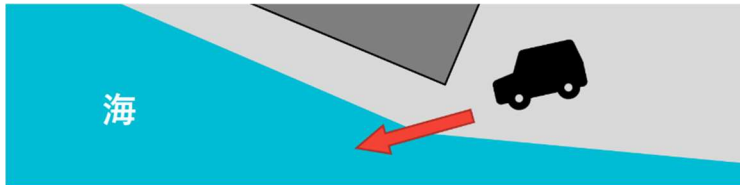
www.pref.kagawa.lg.jp/kurashi/kotu-anzen/jitensyajourei/hokenn1209.html

令和4年4月11日
香川県危機管理総局
くらし安全安心課

転落による死亡事故が発生

3月9日(水曜日)午後3時20分ごろ、三豊市詫間町において軽貨物車が海中に転落する事故が発生し、運転手(80代)と同乗者(80代)の2名が亡くなりました。

<略図>



サポカーSで危険回避!
(安全運転サポート車)

自動ブレーキに加え、高齢ドライバーに多い「ペダル踏み間違い事故」の発生を抑止する装置等を搭載し、安全運転を支援してくれます。



事故防止のポイント (転落事故)

○被害者とならないために

海や用水路など、路外への転落事故が毎年発生

- ▶ 【近づかない】 海沿いの岸壁や川の堤防など、転落の危険がある場所へのクルマや自転車の乗り入れは避ける
- ▶ 【注意して走行】 やむを得ず通行するときは、速度を落とし、周囲の安全をよく確認しハンドル・ブレーキ操作を慎重に行うことを心掛ける

万が一クルマが海中に転落した場合は、慌てず冷静に行動を

- ▶ 【転落直後】 窓が水面より上にあるうちにシートベルトを外し、**窓ガラスを開けて脱出する**
 - 電動式窓ガラスでも開かないとは限らないので、とにかく開けてみる
 - ドアは水圧のためほとんど開かないので、窓から脱出する
 - 窓ガラスが十分開かない場合は、側面か後面のガラスを割って脱出する(前面の窓ガラスは割ってもひびが入るだけで脱出できません)
- ▶ 【窓から脱出できない場合】 車内に一定量の水が入ってから**ドアを開けて脱出する**
 - ドアは車内への水の流入によりドア内外への水圧差が少なくなると開けられる
 - 水面が胸か首にくるまで待ち、大きく息を吸い込んでからドアを開ける

令和4年3月中に発生した交通死亡事故

1	3月8日 13:04 ごろ	高松市高松町 (市道)	歩行者(死亡) × 列車	歩行者(70代)が、ことடன்志度線の踏切内で列車にはねられ死亡	
2	3月9日 15:20 ごろ	三豊市詫間町	軽四貨物車(死亡) × 海	軽四貨物車(80代運転)が海中に転落し、運転手と同乗者(80代)が死亡	
3	3月16日 10:16 ごろ	高松市藤塚町 (市道)	軽四貨物車 × 自転車(死亡)	軽四貨物車(30代運転)と自転車(80代運転)が交差点で衝突し、自転車の運転手が死亡	
4	3月24日 6:39 ごろ	まんのう町 (国道32号)	普通乗用車 × 歩行者(死亡)	普通乗用車(30代運転)と道路横断中の歩行者(70代)が衝突し、歩行者が死亡	

県内交通事故
死者数
(令和4年3月末日現在)

3月 **5** 人 年累計 **10** 人

(前年比 +3人)

人口10万人当たり死者数 1.05 人
(全国平均 0.45 人)
全国ワースト 3 位

～ 命を守るのは、あなた自身の行動です ～